

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年7月30日(2009.7.30)

【公開番号】特開2008-104565(P2008-104565A)

【公開日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【年通号数】公開・登録公報2008-018

【出願番号】特願2006-288621(P2006-288621)

【国際特許分類】

A 6 3 B 19/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 19/02

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月15日(2009.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

正二十面体または正十二面体を構成する外郭フレームと、

前記外郭フレームの正二十面体または正十二面体の各頂点の外側位置にそれぞれ回転自在に支持された球体と、

前記外郭フレームの球体が内接する半球状面が形成され、前記外郭フレームを回転自在に保持する台座と

を備えた回転運動器具。

【請求項2】

前記正二十面体または正十二面体を構成する外郭フレームの1本のフレームの内側位置に、中に入る使用者の両足を固定する足固定部を備え、さらにこの足固定部を備えた1本のフレームに対向する1本のフレームの内側位置に、前記使用者の両手を固定する手固定部を備えた請求項1記載の回転運動器具。

【請求項3】

前記足固定部を備えた1本のフレームおよび前記手固定部を備えた1本のフレームを含む平面に直交する平面に沿って配置され、前記使用者の胴体の移動範囲を制限する保護リングと、

この保護リングの内側で前記使用者の胴体に巻き付けるベルトと、

前記保護リングとベルトとを連結する連結ロープと

を備えた請求項2記載の回転運動器具。